

産業応用フォーラム 「スマートグリッドにおける需要家施設サービス・インフラ技術」

概要：地球環境問題への対応，世界エネルギー需給のひっ迫，東日本大震災がもたらした環境の変化などにより，ICT を活用した電力需給システムであるスマートグリッドへの期待が高まっています。わが国においては，電気事業者が 60 年以上かけて築き上げてきた現在の電力システムを基盤に，需要側の新しいエネルギー管理・サービスの取り組みを加えた，需給双方がメリットを享受することのできるスマートグリッド実用化技術が求められています。そこで電気学会産業応用部門 生産設備管理技術委員会では，平成 22 年 10 月から平成 24 年 9 月に設置した「需要設備向けスマートグリッド実用化技術調査専門委員会（SGTEC）」において，需要設備向けスマートグリッド実用化技術（OpenADR, BACnet, FSGIM, IEEE2030, 共通情報モデル CIM, 次世代エネルギー・社会システム実証事業 4 実証実験地域 他）に関する調査研究を実施し，技術報告をとりまとめました。

本フォーラムでは，SGTEC メンバーが技術報告の内容を解説すると共に，電子情報通信学会，空気調和・衛生工学会，日本冷凍空調工業会からスマートグリッドの情報連携や需要設備に造詣の深い専門家をお招きしたパネルディスカッションを開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 25 年 6 月 17 日（月）13:00～17:00

会場：東京トラック事業健保会館 6 階大会議室

東京都千代田区四番町 5-7 東京トラック事業健保会館 6 階，TEL: 03-3264-2361（代）

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車，徒歩 5 分

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/11-aboutus/map01.html>

プログラム：

- 13:00-13:05 開会，主催者挨拶
 - 13:05-13:20 需要家におけるスマートグリッド実用化動向 柳原 隆司（東京電機大学）
 - 13:20-13:40 需給の協調に関する情報連携サービス 山口 順之（電力中央研究所）
 - 13:40-14:00 エネルギーサービスを実現するシステム要件 小林 延久（日立製作所）
 - 14:00-14:20 需要設備に関する共通情報モデル（CIM） 田中 立二（東芝）
 - 14:20-14:40 エネルギー管理と需要抑制サービス 豊田 武二（協立機電工業）
 - 14:40-15:00 国内 4 地域実証実験におけるユースケース 今井 毅（三菱電機）
- 休憩
- パネルディスカッションテーマ：「関係学協会におけるスマートグリッドの取り組みと展望」
15:10-15:20 電子情報通信学会におけるスマートグリッドの取り組みと展望
15:20-15:30 空気調和・衛生工学会におけるスマートグリッドの取り組みと展望
15:30-15:40 日本冷凍空調工業会におけるスマートグリッドの取り組みと展望
15:40-16:50 ディスカッション
 - 16:50-17:00 主催者挨拶，閉会
司会進行・パネルディスカッションコーディネーター：柳原 隆司（東京電機大学）

テキスト：電気学会技術報告「需要設備向けスマートグリッド実用化技術」をテキストとして使用します。

なお，希望者には特別価格（¥1,100）で頒布しますので，お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費：

会員(正員)	¥4,000- (非課税)	非会員(一般)	¥5,000- (税込)
会員(准・学生員)	¥2,000- (非課税)	非会員(学生)	¥2,500- (税込)

申込方法：下記いずれかの方法より，お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール，または FAX でのお申込み：「産業応用フォーラム「スマートグリッドにおける需要家施設サービス・インフラ技術」参加申し込み」と題記し，会員／非会員の別，氏名，所属，連絡先（住所，電話，ファックス，電子メール），テキストの要・不要の別をご記入の上，6 月 7 日(金)までに下記へお申し込みください（定員 100 名に達し次第，締め切らせていただきます）。

協立機電工業㈱ 豊田武二 Fax 03-3268-7207, e-mail: toyoda (at) kyoritsu-kiden.co.jp

【注 (at)を@に置き換えて発信ください】

参加費支払い方法：参加費は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 生産設備管理技術委員会（安達俊朗 委員長）

協賛：電子情報通信学会、空気調和・衛生工学会（予定）、日本冷凍・空調工業会